



積雪や凍結による

転倒災害を防ぎましょう

1

気象情報の活用による リスク低減の実施

- 大雪、低温に関する気象情報を迅速に把握する**体制の構築**
- 警報・注意報発令時等の**対応マニュアルの作成**、関係者への**周知**
- 気象状況に応じた**出張、作業計画等の見直し**

2

通路、作業場所の凍結等 による危険防止の徹底

- 屋外通路や駐車場における**除雪、融雪剤の散布**による安全通路の確保
- 事務所への入室時における**靴裏の雪、水分の除去**、凍結のおそれのある**屋内の通路、作業場**への温風機の設置等による**凍結防止策の実施**
- 屋外通路や駐車場における転倒災害のリスクに応じた**「危険マップ」の作成**、関係者への**周知**
- 凍結した路面、除雪機械通過後の路面等における**荷物の運搬方法、作業方法の見直し**
- 凍結した路面や凍結のおそれがある場所（屋外通路や駐車場等）における転倒防止のための**滑りにくい靴の着用**の勧奨

3

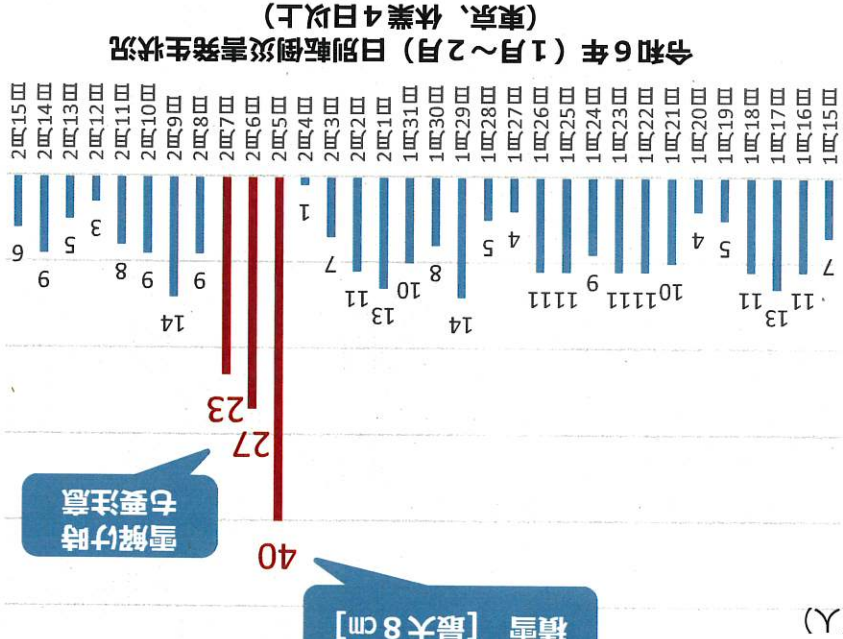
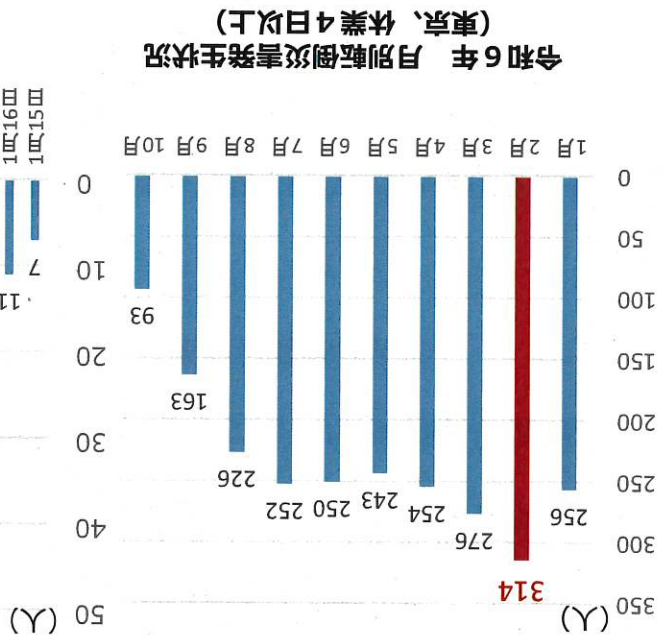
働く高齢者の特性に配慮 した転倒災害防止対策

- エイジフレンドリーガイドラインに基づき、**働く高齢者の特性に配慮した対策を実施**



都内の積雪・凍結による転倒災害の発生状況

□令和6年2月5日から6日にかけて関東甲信地方の広い範囲で大雪となり、東京都（千代田区北の丸公園）で積雪8cmを記録し、**積雪・凍結が原因と思われる転倒災害が大幅に増加**しました。



積雪 [最大8cm]

雪解け時 要注意

□令和6年 (10月末日現在) の転倒災害は、**2月が最も多く、積雪のあった2月5日は1年で最も多い日**に、**次いで2月6日、2月7日の順に多くなっています**。
 □雪が解け始めたら、**路面凍結の可能性が高く、屋外の移動・作業は、特に注意が必要**です。

エイジレス・ブリーザー・ガイダンス

□働く高齢者の特性に配慮した安全な職場を目指しましょう

- 安全衛生管理体制の確立**
 - 経営トップによる方針表明と体制整備
 - 高齢労働者の労働災害防止のためのリスクアセスメントの実施
- 職場環境の改善**
 - 身体機能の低下を補う設備・装置の導入 (主としてハード面の対策)
 - 高齢労働者の特性を考慮した作業管理 (主としてソフト面の対策)
- 高齢労働者の健康や体力の状況の把握**
 - 健康状況の把握
 - 体力の状況の把握
- 高齢労働者の健康や体力の状況に応じた対応**
 - 個々の高齢労働者の健康や体力の状況を踏まえた対応
 - 心身両面にわたる健康保持増進措置
- 安全衛生教育**
 - 高齢労働者、管理監督者等に対する教育

その他の転倒災害防止対策

労働者の転倒災害 (業務中の転倒による重傷) を防止しましょう
 「基本」版 「中高年齢の女性を中心に」版

転倒や怪我をしにくい身体づくり
 いきいき健康体操
 目のセルフチェックと眼科検診の受診

東京労働局公式 X
 こちらからフォローしてください!
 たしかめたん

